



夏を彩るノアザミ(加倉井町富士ノ下池堤)

編集・発行/上中妻地区住民の会
事務局/水戸市大塚町1157-1
上中妻市民センター内 ☎251-9402
印刷/有限会社 彩美グラフィック
水戸市大塚町1370 ☎252-6819

令和6年度

地区花壇コンクール

笑顔集まる

花壇づくりを目指して

今年度の地区花壇コンクール審査を7月4日(木)に実施し、上位6団体を水戸市住みよいまちづくり推進協議会中央審査に推薦しました。
どの団体も花苗の個性を生かし工夫して植えてあり、また、例年になく暑さの中維持管理されている方々の苦労と努力の跡が、各花壇に見られました。
生活環境部 部長 江橋 信子



『最優秀』上中妻女性防火クラブ



『優秀』かたくりの家



『優秀』南仲美化クラブ



『優良』金谷花談倶楽部



『優良』大塚高齢者クラブ



『優良』加倉井高齢者クラブ



『努力』すみれ保育園



『努力』上中妻小学校

中央一次審査結果

水戸市住みよいまちづくり推進協議会中央一次写真審査が7月11日(木)に行われ、上中妻地区から次の5団体が一次審査を通過しました。
・上中妻女性防火クラブ
・南仲美化クラブ
・かたくりの家
・加倉井高齢者クラブ
・金谷花談倶楽部



手植えにチャレンジ

NPO法人西部緑化クラブ(鯉淵幸治理事長他13名)は5月10日(金)上中妻小学校5年生対象に青空の下で田植え体験指導を行いました。

始めに、指導者から稲苗の植え方や成長していく様子など分かりやすい説明がありました。続いて児童たちは田んぼに足を踏入れ泥田の感触に歓声を上げながら横一列に並び、掛け声に合わせて苗を植え始めました。

始めは戸惑いも見られましたがすぐに慣れ、約10アールの田植えが無事終わりました。



お手本をよく見て

アグリメイト(住谷文男代表他3名)と食育活動の一環で協力参加したJA水戸女性部上中妻地区会(小松崎陽子会長他3名)は、6月6日(木)上中妻小学校「さつま農園」で苗植え体験指導を行いました。

児童たちは「なかくし班」毎に畝に並び、高学年生から渡されたサツマイモ苗をマルチに開けられた穴に差し込み、指導者から土の掛け方など説明を受けながら苗植えを終えました。



見学研修に参加の皆さん

上中妻地区高齢者クラブ連合会は7月12日(金)に「寿大学」開校式を行い、引き続き生涯学習講座を2回開催しました。
①7月12日(金)
※フレイル予防について
②7月26日(金)
「高齢者の消費者トラブルの対処法について」
上中妻地区高齢者クラブ連合会 会長 白澤 昭
※フレイルとは加齢とともに心身が衰え始めること。

寿大学 開校
生涯学習を通して
健康で心豊かに



毎日適度な運動でフレイル予防を

ごみは大切な資源
分別しリサイクルへ

7月19日(金)八千代町のエフビコ関東リサイクル工場見学研修を、住民の会と地域で集団資源物回収を行っている皆さん方で実施してきました。
工場では、主にスーパー等からエフビコ方式と言われる方法で回収した食品トレーを再びトレーに再生しており、二酸化炭素排出量を削減でき環境を守ることになることです。
私たちも、ごみは貴重な資源として、積極的に分別し出したと思います。
生活環境部 部長 江橋 信子

住みよいまちを目指して

住民の会定期総会が、5月19日(日) 市民センターで19町内会及び関係団体から選出された代議員及び住民の会役員等86名が出席し開催されました。

初めに、主催者を代表して飯村会長から挨拶があり、続いて来賓の高橋靖水戸市長・舘静馬茨城県議会議員からご祝辞をいただいた後、議事に入りました。

令和5年度事業・収支決算及び監査報告があり、続いて令和6年度事業計画・収支予算・役員任期満了に伴う改選案が提案され、いずれも原案通り承認されました。



市長挨拶に聞き入る出席者

町内会加入促進の積極的な取り組みを



上中妻地区 住民の会 会長 飯村 正夫

町内会の皆さまには、日頃より何かと協力を賜り、厚くお礼申し上げます。引き続き会長を務めることになりましたので、よろしくお願いいたします。

さて、住民の会構成団体の中心組織である町内会では、加入世帯が年々減少する状況が続いております。背景には超高齢化に伴う担い手不足や意識の多様化など地域のつながりの希薄化

が大きな影響を及ぼしている事は否めません。この状況を踏まえ、当地区ではコロナ禍前に町内会長さんの協力のもと加入促進への実態調査を実施し、意見・要望等を元に町内会毎の加入状況を見える化、年度当初の町内会長会議で加入促進を共有する取り組みを行ってきました。

また、水戸市でも町内会加入世帯にメリットを感じて頂くため協力店と連携し優待サービスを受けられる自治会カードの配布を行っているところです。

今後とも町内会加入促進と退会抑制に積極的に取り組み「住みよい豊かなまちづくり」を目指してまいりますので、ご協力の程お願い申し上げます。

上中妻地区住民の会 新役員の顔ぶれ

令和6・7年度上中妻地区住民の会役員は次の通りです。

- 顧問・星野 正美
 - 会長・飯村 正夫
 - 理事 総務広報部長 細谷 勝明
 - 同 計 豊田 長寿
 - 同 スポレック部長 大戸 康夫
 - 同 生活環境部長 江橋 信子
 - 同 生活安全部長(兼) 白澤 昭
 - 同 福祉厚生部長 白澤 由明
 - 同 生涯学習部長 松山 由明
 - 理事 馬籠 宗隆
 - 小松崎 豊
 - 雨谷 克己
 - 厚綿 正富
 - 小松崎陽子
 - 林 秀行
 - 白形 毅
 - 坂場 孝志
 - 監事 大木 康正
 - 大木 立原 文男
- 令和6年度 主な事業実施計画
- 10月14日(月・祝) 上中妻地区市民運動会
 - 11月10日(日) ふれあい祭り
 - 令和7年2月16日(日) 防災訓練

安心してチャレンジできる学校に



水戸市立 上中妻小学校 校長 浅野直俊

日頃から本校教育活動に関しまして、ご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本校勤務二年目を迎え、上中妻小学校の子供たちの元気な笑顔と素直さに日々癒やされています。

今年度の四月の始業式では、「何でもいからチャレンジできる子」になるよう話をしました。チャレンジすることにより、成功すれば嬉しくて更に努力し、失敗したら何故できなかったかを考え、方法を変えて頑張ることができる。これからの時代、色々な場面でチャレンジできるかどうかは、とても大きな意味をもつと考えます。

そのためには、学校生活において、小さなことから「きつとできる!」と安心してチャレンジさせ、成功体験を重ね、自信をもたせるような環境を整えて、支援していきたいと考えています。ご家庭、地域でも色々なことにチャレンジさせて下さい。



「上中ソーラン2024」4~6年生運動会

福祉とはみんなが 幸せになること



水戸市 社会福祉協議会 上中妻支部 支部長 大津 一信

皆様方には日頃から「福祉のまちづくり活動」にご理解を頂き、御礼を申し上げます。

人口減少や少子高齢化の進行、世帯構造の変化等により、家族や地域の支え合い機能が失われつつある中で、支援を待つひとり暮らしや認知症高齢者、子育て世代等が増えており、これまで以上に地域住民同士が共に

着任のご挨拶

上中妻市民センター 所長 関根 英紀

今年度、上中妻市民センター所長として着任いたしました。関係と申し上げます。

上中妻地区の皆さまには、日頃より市民センターの活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

市民センターは、地域の皆様が集い、交流を深める場であり、学びや楽しみを提供する重要な施設です。これからも、皆様が安心して利用できる環境を整え、子供から大人まで幅広い年代の方々が交流できる拠点と



町内会長の皆さんと住民の会役員

町内会長研修会開催

令和6年度町内会長研修会が4月14日(日) 市民センターで開催されました。

今年度は上中妻地区19町内会のうち15町内会の会長さんが新しい方に代られた中「町内会長の手引き」を使って、共通の取り組みや各種補助金申請の手続き・窓口相談など町内会運営について研修を行いました。

続いて町内会運営等の課題について意見交換が行われ、市民運動会開催に関して高齢化に伴って参加者集めが大変など、地域の実情を話し合う良い機会となりました。

令和6年度 町内会会長(敬称略)と 町内会加入世帯数(令和6年4月1日現在)

町内会名	会長名	世帯数
睦 第一	白澤 保男	26
睦 第二	林 秀行	78
粧内 一区	石川 優二	47
粧内 二区	柳橋 郁夫	31
粧内 三区	高橋 正利	42
原 ケ 谷	藺部 正巳	80
地藏坪第一	前島 晴夫	119
地藏坪第二	笹森 正幸	181
宿 第一	鯉淵 健治	49
宿 第二	白形 毅	94
新 地	上方 勇	33
表	住谷 勲	72
加倉井一区	田口 敬由	69
松 原	大貫 公敬	95
仲 坪	植木 隆一	64
南 仲 坪	齋藤 眞道	73
金 谷	坂場 孝志	53
本 郷	立原 忠	66
三 協	小林 はるの	47
世帯合計		1,319



あやめ園水雲橋を背に参加者の皆さん

水郷潮来とやきいも ミュージアム移動学習

6月14日(金) 生涯学習部主催の移動学習を潮来市及び行方市で行いました。

水郷潮来では「水郷潮来あやめまつり」期間中であつたことから園内には色とりどりのあやめが咲き誇り、いばらきの初夏の風物詩を堪能しました。

行方市のやきいもファクトリーミュージアムでは、サツマイモの歴史や栽培方法など、係の方の軽妙な説明を聞きながら皆さん熱心に見学していました。大変暑い日でしたが、充実した一日を過ごすことが出来ました。

生涯学習部 小松崎 陽子